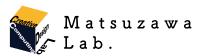


補足事項:isapp3の使い方

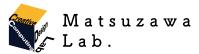
青山学院大学 社会情報学部 松澤芳昭 matsuzawa@si.aoyama.ac.jp

補足事項:isapp3の使い方



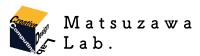
- 設定手順
 - データベースを作る
 - design/sql.txtのスキーマ(create文)を実行
 - lib/osql.jsのデータベースを設定

補足事項:isapp3の使い方



- osql.requireLogin();
 - を各ページの<script>タグの冒頭に入れる(gsuite認証 して、データベースにアクセスできるようにしてくれ る)
- await osql.connect(sql)でデータベースアクセス
- await osql.connectInsert(sql)でinsert文を実行し、作られた行のidを返してくれる
- await osql.getMe();で、ログインしているユーザ 情報にアクセスできる.

ユーザテーブルの作成



- 最初にログインした時に
 - var me = await osql.getMe();
 - insert ignore into Users values ('\${me.id}', '\${me.fname}', '\${me.lname}');
 - でユーザテーブルに(なければ)自分を追加

Database スキーマ

